

山口大学病院医学部附属病院主催

第9回緩和ケア看護師教育プログラム 開催報告

令和7年10月18日に、山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催第9回緩和ケア看護師教育プログラムを、オンラインで開催しました。

緩和ケア看護師教育プログラムとは、緩和ケアを担う看護師を育成するために日本看護協会が作成した「看護師に対する緩和ケア教育テキスト」に基づいた緩和ケアの基礎について学ぶ教育プログラムです。

講義内容

第1章：緩和ケアの概要

第2章：患者の意思決定支援

第3章：苦痛緩和

第4章：専門家への橋渡し・連携

講師は、院内の専門・認定看護師3名が担当し、参加者は19名でした。

研修終了後のアンケートでは、

「今回の研修でコミュニケーションスキルの使用や多方面から患者をアセスメントし介入していくことの重要性を学ぶことができた。」「資料が具体的でわかりやすかったです。がん看護や緩和ケアに携わる機会が多いので、日々の看護に活かしていきたいです。」など多くの意見が寄せられ、有意義な研修となり、無事に修了することが出来ました。

本プログラムは来年度も開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。

ご参加お待ちしております!!

